

Port of Hachinohe

No. 5
Jun 2002

---Maritime & Trade Report---

- 中国・韓国航路更なる集荷に向け航路変更
- 青果物等貿易促進補助金制度
- トライアル補助金制度
- 「首都圏セミナー」 10月開催
- 八戸市海外経済協力員レポート
- 青森県輸入住宅促進協議会ニュースレター

青島への直接寄港開始

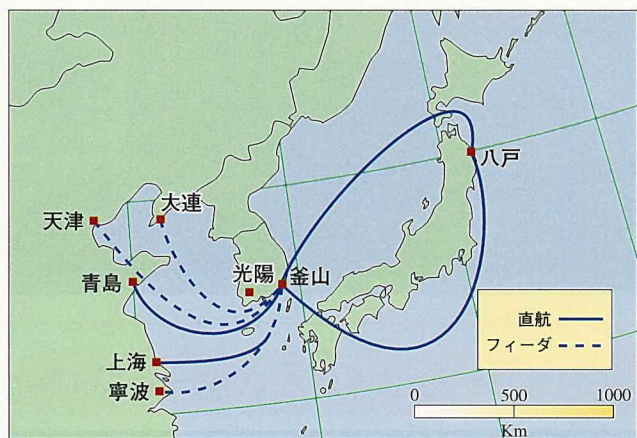
八戸港に就航している中国・韓国航路が、2002年6月より、中国の青島への直接寄港サービスを開始しました。

青島市は華東と華北地区の中間に位置し、背後の華中・西北地区への一大中継地として重要な都市となっております。また、北京のパートナー・シティーとして2008年に開催予定のオリンピックでは海上競技の主会場となる予定で、数多くのインフラ施設が充実しており、さらに整備が進められております。

今回の直接寄港により八戸港との所要日数が短縮される他、更なる貨物取扱いの増加が期待されます。

問い合わせ先は南星海運(株)代理店：
八戸港湾運送(株)コンテナ事業部コンテナ営業課まで

〒031-8608 八戸市河原木字海岸16-4
TEL. 0178-29-3177 FAX. 0178-29-3119



中国各港とつながる中国・韓国航路

| 中国・韓国航路 寄港先 ()は所要日数 | |
|----------------------|--|
| 水曜日便 (毎週) | 八戸～仙台～小名浜～常陸那珂～釜山(4)～ 上海(7)～釜山～苫小牧～八戸 |
| 土曜日便 (毎週) | 八戸～釜山(3)～光陽(5)～青島(7)～ 釜山～新潟～苫小牧～八戸 |

八戸港サマーインポートフェア2002

輸入品フェア(展示即売等)並びに「港湾・海」の普及啓蒙につながるイベントが開催されます。

開催日時：7月27日(土)～28日(日)

場所：八戸港ポートアイランド
(八戸港貿易センター及びその周辺)

内容：輸入品の展示・即売
フリーマーケット
世界のグルメコーナー
各種出店など
シャトルバス運行

主催：八戸港サマーインポートフェア2002
実行委員会

八戸商工会議所
日本貿易振興会青森貿易情報センター
八戸港国際物流拠点化推進協議会
八戸港振興協会
八戸国際交流協会
(株)八戸港貿易センター

お問合せ先 (株)八戸港貿易センター
TEL. 0178-72-1505 FAX. 0178-72-1503
E-mail: mail@hptc.co.jp

平成14年度定例総会

4月23日、八戸港国際物流拠点化推進協議会の平成14年度定例総会が八戸パークホテルで開催され、主な事業として、海外ポートセールス（台湾）、国内ポートセミナー（東京都・北上市・青森市）、各種補助金交付事業（八戸港青果物等貿易促進補助金・八戸港共同輸送事業支援補助金・八戸港コンテナ輸送トライアル補助金〔新規〕）等の本年度の事業計画等が決定しました。



くん蒸補助金制度

平成11年度から実施されている「青果物等貿易促進補助金制度」は、今年度も引き続き実施されます。この制度は、植物検疫対象品目のコンテナ貨物で検疫の結果、くん蒸上屋を使用した際、1室1回の利用につき5万円を補助するものです。

今年3月までの約3年で36件の申請があり、たまねぎ、りんご、球根、原木等が輸入されています。

補助金は海貨業者を通じてご利用ください。



お問い合わせ先

八戸市経済部産業推進課内 八戸港国際物流拠点化推進協議会事務局

TEL. 0178-43-2111（内線 308・609）

八戸市からのお知らせ

産業推進課が新設されました

八戸市の機構改革により経済部内に産業推進課が新設されました。

産業推進課は企業誘致班と貿易振興対策室で構成されています。

これまで港湾河川課で扱っていた八戸港関係の業務のうち、ハード面は従来どおり港湾河川課で、ソフト面は貿易振興対策室で取り組むこととなりました。これに伴い、八戸港国際物流拠点化推進協議会事務局も産業推進課となります。

企業誘致班、貿易振興対策室一体となって、八戸港の発展はもとより八戸市の産業推進に積極的に取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

八戸港コンテナ輸送トライアル補助金制度

新規事業として本年度総会で決定された八戸港コンテナ輸送トライアル補助金は、八戸港を利用したことのない企業・個人に対して、八戸港に就航する外資コンテナ定期航路を利用して輸出入を行った際に助成するものです。

補助金交付対象者

国内に1年以上事業所を有し、平成12年4月1日から平成14年3月31日までの間に八戸港外資コンテナ定期航路を利用されたことのない企業様（若しくは個人経営者様）。

補助金額

船荷証券（B/L）一件につき5万円で一荷主あたり3回まで利用できます。

ご利用にあたって

・ 同補助金制度利用者は協議会の他の補助金制度を同時に利用することはできません。

（八戸港コンテナ共同輸送事業による輸出入は補助の対象になりません）

- ・ 補助金は、海貨業者を通じて仮予約を行ったうえ、ご利用ください。
- ・ 予算の範囲内での補助となりますので件数に限りがございます。

お早めにお申込みください。

この補助金制度の新設を機に、たくさんの方々へ八戸港を利用していただき、八戸港の利便性を実感していただきたいと思います。是非、本制度をご活用ください。

お問い合わせ先

八戸市経済部産業推進課内

八戸港国際物流拠点化推進協議会事務局

TEL. 0178-43-2111（内線 308・609）

「首都圏セミナー」開催のお知らせ

八戸港を利用した貿易上のメリットなど八戸港のサービス内容を首都圏の皆様にご紹介する機会として、また、21世紀における新たな港湾都市展開の一端として、八戸港および八戸市の包括的なポテンシャルをご紹介する機会として「首都圏セミナー」の開催を予定しております。

平成14年12月の東北新幹線八戸駅開業などに伴い飛躍的に増大する交流人口や、それに伴う観光振興、また八戸市における企業集積・誘致活動等を合わせてご紹介しながら、これからの八戸港を軸にした都市展開について、改めてご紹介する機会とさせていただきます。お気軽にご参加ください。

日時 平成14年10月7日（月）15：30～

場所 経団連会館（東京都千代田区大手町）

内容 セミナー：15：30～

八戸港および八戸市の紹介

八戸港の施設概要と各種サービス貿易支援のご案内

八戸港と新しい八戸市の戦略展開について

八戸港を含めた都市展開についての事例紹介

レセプション：17：00～

東北新幹線八戸駅開業に伴う観光イベントなどのご紹介

主催：八戸港国際物流拠点化推進協議会

共済：八戸市・八戸市企業誘致促進協議会

お問い合わせ：青森県八戸市内丸1-1-1

八戸港国際物流拠点化推進協議会

（八戸市経済部産業推進課内）

TEL. 0178 (43) 2111（内線 308・609） FAX. 0178 (46) 5600

E-mail hppc@hi-net.ne.jp

八戸港湾振興協会 定時総会行われる

去る5月29日（水）に八戸港湾振興協会（会長：浦山昭二 八戸港湾運送㈱会長）の平成14年度定時総会が開催されました。

総会では13年度の事業報告として、昨年県内各港で行われた「海の祭典」や各種セミナー・視察への主催および参加状況そして港湾整備への陳情活動などが報告された後、今年度の事業計画・予算案も原案通り承認されました。

また任期満了に伴う役員の変更では、常任理事に田中秀雄八戸市経済部長を理事に坂田政民八戸精錬所常務取締役を、新たに選出した。

総会後に行われた八戸市大河原助役による記念講演「みなとを活かしたまちづくり」では、地域の特性を活かした港づくりの具体案として、三陸沖の天然ガスや太陽光を利用したエネルギー事業を経済特区として地域から提案することや八戸市が年内に大筋を取りまとめる予定の「海洋立市」に関する短・中・長期の目標などが紹介されました。



「東北港湾ビジョンの説明会」

日時：02年5月16日（木）14：00～15：30

場所：八戸市庁

東北港湾ビジョン（案）は、グローバル化が進展し、港湾をとりまく国内外の環境の変化に対応するため、今後の港湾の推進とすべく、取りまとめられたものです。そして今回の説明会は、市民へ広く公開し幅広く意見を採り入れるために開催されました。

輸出入の大半を首都圏の港を利用しているコンテナ貨物を東北の港湾で取り扱い、陸上輸送等のコスト削減、企業の国際競争力強化のための港湾づくりに着目して、「広域活用」、「市民連携」、「環境調和」の3つに分けて戦略施策の説明と、その後参加者との意見交換が行われました。

今後は東北各地で説明会や懇親会による意見をもとに作成された最終案をもとに、強く魅力ある港湾が実現することがぞまれます。



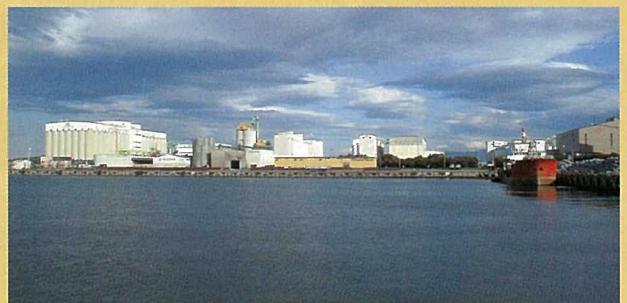
デーリー東北新聞社様提供

八太郎3号ふ頭耐震岸壁整備着手へ！

青森県は八太郎3号ふ頭N岸壁において耐震岸壁の整備に着手します。岸壁の延長は130mで水深7.5m、平成15年度の完成を予定しております。

八戸港はこれまで耐震岸壁が整備されておらず、災害時の物流機能の確保が課題となっておりましたが、八太郎3号ふ頭に耐震岸壁が整備されることにより災害時の輸送ルートが確保され、八戸港における危機管理体制の強化が図られます。

八太郎3号ふ頭N岸壁



「ローカル・トゥ・ローカル産業交流事業」(LL事業)について

日本貿易振興会(ジェトロ)が地方自治体や商工関係団体と海外地域の産業交流を支援する「ローカル・トゥ・ローカル産業交流事業」(LL事業)の本年度事業として、青森県とタイ・バンコクの水産加工業による産業交流事業が採択されました。

そこで、県では、来る7月、(社)青森県物産協会をはじめ、タイとの貿易に関心を持つ県内業者からなる経済人を中心としたミッションをバンコクに派遣し、現地の商社や企業への訪問等により、タイへの県産ホタテの輸出や加工・販売及びタイとの共同開発を目指すとともに、農水産品の市場状況調査を行い、県産品の販路拡大及び、本県との幅広い経済交流の可能性を探ります。

さらに、9月には、「AOMORI BOEKI FAIR 2002」と題し、タイ国等のアジア地域を対象とした輸入商品の展示会や輸入食材試食会、タイ国企業による貿易セミナーや貿易商談会、展示即売、無料貿易相談等を青森市で開催します。

皆様のご協力をお願いいたします。

●タイ・バンコク経済交流ミッション

派遣期間 7月16日(火)～7月20日(土) 4泊5日

訪問先(予定) 現地商社、県産ホタテ加工工場、スーパー、水産加工業組合等

●AOMORI BOEKI FAIR 2002(タイ国貿易セミナー及び貿易商談会)

開催期間 9月27日(金)～9月28日(土) 2日間

開催場所 青森市「ラ・プラス青い森」(旧 八甲荘)

お問い合わせ 青森県商工観光労働部 商工政策課物産・貿易振興室
TEL. 017-734-9370

— ジェトロ「貿易実務オンライン講座～基礎編～」のご案内 —

ジェトロ(日本貿易振興会)では、今年1月より「貿易実務オンライン講座～基礎編～」を開講しました。同講座は、貿易実務をインターネットでいつでもどこでも学習できる講座で、現在実務を担当している又はこれから担当する初心者の方を対象に、貿易実務をマイペースで体系的に学習することができます。

第4期の受講期間は2002年10月15日～12月末で、お申し込み締切は9月13日となっております。詳しくは、<http://www.jetro.go.jp/se/j/elearning/>をご覧ください。

■受講対象者 : 貿易実務・貿易相談を担当している方及び初心者

■受講効果(想定) : 実務の流れを理解し、基本的な実務を担当できるレベル

■学習期間 : 開講日から11週間

※ 期間内であれば、自分のペース(例えば1ヶ月)で受講可能。また、何度でも受講(復習)可能。

■受講料 : 1名様 30,000円(ジェトロメンバーズ 27,000円)

※ 企業研修の場合は団体割引あり。消費税別。

■システム要件 : インターネットが閲覧できる環境(システム導入、インストール不要)

※ 推奨ブラウザソフト: Internet Explorer 5.0以上

あなたは、
貿易実務学習で
お悩みでは
ありませんか？

お問合せ先: 日本貿易振興会(ジェトロ) 情報サービス部 電子情報課 e-Learning事務局
Tel. 03-3582-5163 Fax. 03-3587-2485
e-mail: ecollege@jetro.go.jp

八戸市海外経済協力員レポート

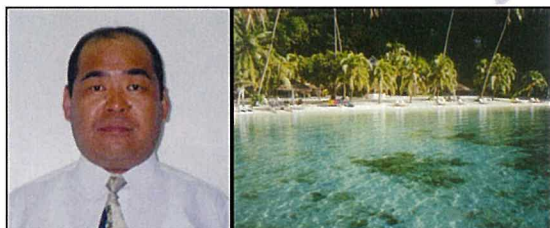
八戸市は、2002年6月現在、海外在住（タコマ、香港、マニラ、シンガポール、ワシントンD.C.）の5名を「八戸市海外経済協力員」に委嘱し、協力員には現地の出来事や経済状況をレポートして頂くことになっています。

八戸地域の企業等が協力員の在住都市を訪問する際には、協力員に現地事情の説明等をして頂けることになっていますので、ご希望の方は八戸市経済部産業推進課（TEL0178-43-2111）までご連絡ください。

REPORT 2

マニラの紹介

Manila



株アンデス・アイオニクス
副社長ゼネラルマネージャー
細川 進さん

バラワン諸島
クラブノアリゾート

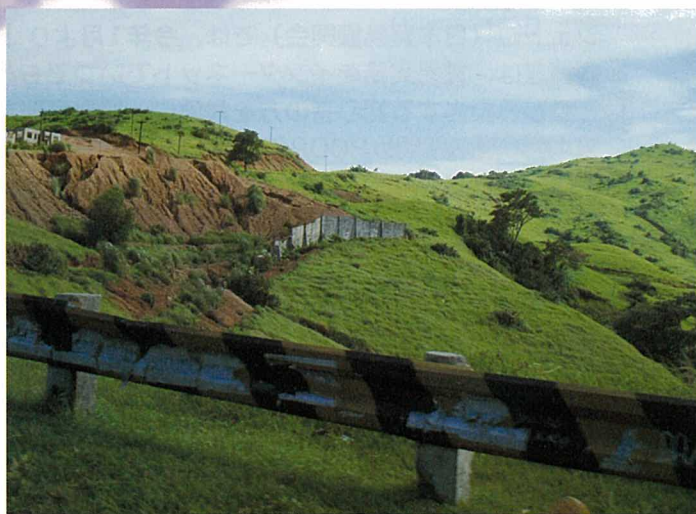
県民の皆様、いかがお過ごしでしょうか？早いもので2002年も6ヶ月が過ぎ去りましたが、日進月歩のスピードに邁進していることと思いますので、ご健康に留意しお過ごし下さい。今回のレポートに関しては、テロリストとフィリピンについて私なりに思っている事を報告したいと思います。

皆様の記憶に新しい、アメリカニューヨークの自爆テロから10ヶ月が過ぎましたが、いまだに主犯者の逮捕が出来ていない現在、ここフィリピンでもミンダナオ島を中心として過激テロリストが潜伏しており、現在アメリカ軍関係者が滞在し国軍への支援や合同演習の法律を成立させる活動中であることを、新聞・ニュース等で目にする毎日です。

私のフィリピン知人から聞いた話で、事実かどうかはわかりませんが、現主犯者の何番目かの夫人がフィリピン人で、その関係者がこちらでのテロと関係が有る様な事を耳にします。こちらのテロリストは、基本的に身代金目的の誘拐が多く、リゾートへ海外から旅行で訪れた人やこちらの裕福な人達が狙われているのが現状です。また無差別的に人々の集中する場所で、爆弾テロも発生していた事もあります。このような感じで事件

が起きましたので、日本国からは危険区域と指定され、色々な経済への打撃を受けております。特に旅行機関関係者は、今までにない事態となっております。皆様もご存知の通り、フィリピンではリゾートとしてのセブ島が有名ですが、セブ島ですら日本からの飛行機の定期便が削減されたりしております。また私達の住んでいるメトロマニラ地区（首都近郊）でも、危険度1が解除されておられません。当然大手企業の投資や出張者への規制も起きている関係で、経済事態が低迷しているのが現状です。

今年1月には、小泉首相も訪比され、経済支援やアセアン各国との提携構想を説明しましたが、アロヨフィリピン大統領との賛同も得られ、近い将来の期待もされつつ現実的なところではテロリストの撲滅が出来なければ、明るい経済効果（動向）には向かないのではと思っております。こちらの日本人向けテレビでは、私達日本人の安全への関心が低すぎるため、何かあった時の危機管理体制を改善するように指導を受けております。こちらへ赴任した頃にくらべると大分手抜きを私自身してきていると感じておりますが、いかに自分の行動に責任を持てるかと、常に非常事態を予測して行動（生活）出来るかが、海



ルソン島バターン半島

外での重要キーワードと思います。

レポートがとんでもない方向となってしまいました。私自身フィリピンへ赴任し内部から感じていることは、報道機関が大騒ぎするほどの危険はなく、あくまでも一人一人の危機管理をしっかりと持ち、責任ある行動をすることにより日本経済やフィリピン経済、察しては世界経済も成長するのではと思います。

八戸市と姉妹港提携を結んでから確実にバタンガス港事業も進んでおりますし、それに向けた高速道路事業等も日々目で見えるよう行われております。八戸市民の皆様には『遠い国フィリピン。危険な国フィリピン。』と思われると思いますが、決してそんなことはございませんので、お仕事や観光での訪問をお待ちしております。人によってはフィリピンを『ラテンアジア』とも呼ばれるくらい、明るく笑顔の耐えない国です。八戸市とマニラが共に経済成長出来る事をお祈りする青森県民の一人として今回のレポートにしたいと思います。

紹介します。ワイン生産というと、ほんの20年前まではフランスをはじめヨーロッパの独占だったと思います。こちら豪州でワイン産業が盛んになってきたのも、1980年代に入ってからのことです。以降、急激に生産量を伸ばし、2001年の統計では、豪州はワインの生産量において大健闘の世界第7位となっています(1位はフランス、以下イタリア、スペインと続きます)。しかも、過去5年間の生産量の伸び率は8割近く、その伸び率においては他を圧倒して、世界一です。ワインの輸出も好調に伸びており、2001年の輸出量は、前年に比べて2割増しだったそうです。今では豪州国内に1300箇所ワイナリー(ワイン醸造所)を抱え、ワイン産業は豪州を代表する産業に育ちつつあります。

豪州はワインを生産するだけでなく、消費の方もなかなかです。日本では大抵の場合、まずビールで乾杯となりますが、こちら豪州ではワインで乾杯が主流のようです。私も亜熱帯の暑いブリスベンで、よく冷えた豪州産の白ワインを愛飲していました。米国カリフォルニアにある「ワイン研究所」によると、世界で最もワインを消費する国はルクセンブルクで、この国の人は年に平均80本のワインを飲むそうです。豪州はといえば、世界ランク18位で、一人当たりのワイン消費は年間25本となっています。これは毎月2本、毎週カップルでワインを1本飲み干すという計算になります。オージー・ビーフには赤ワイン、シーフードには白ワインを合わせるのが一般的なようです。

八戸でも豪州産のワインは手に入るのでしょうか。安くても美味しい豪州ワインを是非一度試してみてください。八戸港から輸入してみてもはどうでしょうか?その他、ブリスベンの情報は、私のホームページをご覧ください。

(<http://www.rimnesia.net/home/keicho>)

※慶長氏は、今年6月より米国ワシントンD.C.にある世界銀行本部に勤務となりました。

REPORT1 ブリスベンの紹介 Brisbane



前ブリスベン市庁都市経営局
上席都市環境専門官
慶長 寿彰さん

ワインレッドに染まる
ブリスベンの夕暮れ

ふるさと八戸の皆さんこんにちは。豪州ブリスベン市の慶長です。今回は、急成長を続ける豪州のワイン産業について少し

八戸港の貿易概況 (2002年1月～3月)

039-1162 青森県八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター3階
日本貿易振興会 (JETRO) 八戸情報デスク TEL 0178-72-1850 FAX 0178-72-1503

<概況>

八戸港の1～3月輸出実績は鉄鋼製品、飼料、亜鉛塊の大幅増により前年比118.6%一方輸入は魚介類、飼料関連、石炭が好調であったが主力のニッケル鉱、木材、亜鉛鉱等の不調により前年比95.6%に止った。尚コンテナ取扱実績分は輸出／輸入ともに大増増加となっている

■ 1月～3月の貿易額 (単位：千円)

輸出

| 品名 | 単位 | 累計 | | 前年対比 累計% | |
|---------|----|---------|------------|-------------|--------|
| | | 数量 | 価格 | 数量 | 価格 |
| 船 舶 | NO | 1 | 3,412,718 | 33.3% | 96.6% |
| フェロニッケル | MT | 31,725 | 3,924,109 | 117.7% | 97.9% |
| 有機化学品 | KG | 300,000 | 84,146 | 60.0% | 24.8% |
| 紙 製 品 | MT | 1,434 | 134,059 | 99.2% | 94.9% |
| 一般機械 | MT | 811 | 169,532 | 319.3% | 97.3% |
| 鉄鋼製品 | MT | 8,609 | 280,376 | 7114.9% | 363.7% |
| 飼 料 | MT | 1,586 | 91,041 | 546.9% | 540.2% |
| 魚 介 類 | MT | 1,877 | 267,542 | 108.8% | 96.2% |
| 亜鉛塊 | MT | 3,406 | 351,308 | 155.8% | 136.0% |
| その他 | | | 2,298,272 | | 497.9% |
| 計 | | | 11,013,103 | | 118.6% |

●コンテナ取扱分実績 ()内対前年比

| | | |
|-----|----|---------------------|
| 輸 出 | 輸出 | 55億6,672万円 (143.5%) |
| 輸 入 | 輸入 | 38億7,734万円 (126.1%) |

●コンテナ貨物通関本数 ()内対前年比

| | | |
|-----|----|--------------------|
| 輸 出 | 輸出 | 1,810 TEU (136.3%) |
| 輸 入 | 輸入 | 2,400 TEU (93.9%) |
| 合 計 | 合計 | 4,210 TEU (108.4%) |

輸入

※資料：八戸税関支署発表の貿易統計から抜粋

| 品名 | 単位 | 累計 | | 前年対比 累計% | |
|--------|----|---------|------------|-------------|--------|
| | | 数量 | 価格 | 数量 | 価格 |
| ウッドチップ | MT | 196,166 | 3,299,697 | 91.3% | 101.3% |
| とうもろこし | MT | 179,376 | 27,671,068 | 97.5% | 101.8% |
| ニッケル鉱 | MT | 643,350 | 2,160,831 | 117.3% | 83.6% |
| 木 材 | CM | 33,376 | 817,625 | 73.6% | 73.1% |
| 亜鉛鉱 | MT | 30,807 | 738,100 | 102.4% | 87.2% |
| 大豆粕 | MT | 47,840 | 1,369,620 | 99.9% | 94.7% |
| 魚 介 類 | MT | 1,517 | 836,092 | 99.9% | 134.4% |
| 飼 料 | MT | 41,864 | 625,450 | 199.7% | 104.8% |
| 石 炭 | MT | 245,458 | 1,192,151 | 157.5% | 178.7% |
| こうりゃん | MT | 45,367 | 705,357 | 105.6% | 113.5% |
| ウッドパルプ | MT | 1,137 | 64,035 | 20.7% | 15.8% |
| カオリン | MT | 14,593 | 338,686 | 41.1% | 48.5% |
| 肥 料 | MT | 6,725 | 167,424 | 79.9% | 100.4% |
| 重油等 | KL | 24,347 | 499,749 | 109.8% | 100.1% |
| コークス等 | MT | 19,192 | 217,705 | 200.7% | 208.3% |
| 鉛 鉱 | MT | 5,002 | 263,231 | 全増 | 全増 |
| 金属製品 | MT | 360 | 98,480 | 106.2% | 130.0% |
| その他穀物 | MT | 8,602 | 147,347 | 94.1% | 98.5% |
| 糖 蜜 | MT | 0 | 0 | 全減 | 全減 |
| その他 | | | 10,570,299 | | 91.8% |
| 計 | | | 26,782,947 | | 95.6% |

海外農水産物マーケット セミナーのご案内

日本貿易振興会 (JETRO)
青森貿易情報センター
TEL 017-734-2575
FAX 017-773-2877
030-0822 青森市中央1-23-5 明治生命青森中央ビル7階

今年1月中国・台湾のWTO同時加盟が実現し、東アジアの農水産物市場を取巻く環境は大きく変化しております。今後、中国は農水産物の対日輸出を一層強化し、青森県の生産農家にも強力な競合相手になると予想されます。一方、近年の急激な経済成長の結果、多くの富裕層が生まれ日本産農水産物の新たな市場として期待されております。台湾も、日本産りんごへの輸入制限を撤廃するなど自由化を進め、中国と同様に有望な市場と注目されております。

ジェトロ青森では、こうした現状を鑑み、中国・台湾の農水産物市場の動向に詳しい2名の講師を招き「海外農水産物マーケットセミナー」を開催致します。

◆日時：平成14年7月4日 (木) 13:30～16:00

◆会場：総合社会教育センター第一研修室 (青森市字荒川字藤戸119-7 TEL. 017-739-1251)

◆プログラム

13:35～14:45 「中国の農水産物の対外輸出展望と日本への影響」(14:35より質疑)

(株)農林中金総合研究所 副主任研究員 阮蔚 (Ruan Wei) 氏

14:50～16:00 「輸出先としての台湾農水産物市場」(15:50より質疑)

(財)交流協会台北事務所 主任 東野 昭浩 (ひがしのあきひろ) 氏



今年度から、八戸輸入住宅促進協議会（HIHA）が「青森県輸入住宅促進協議会」（Aomori Import Residence Association）略称：AIRA（アイラ）に名称変更致しました。

八戸輸入住宅促進協議会の平成14年定時総会が、去る6月14日（金）青森市のアラスカ会館にて開催されました。今回の定時総会において、県内に広く輸入住宅の普及・促進を図るという目的から当会の名称が「八戸輸入住宅促進協議会」から「青森県輸入住宅促進協議会」へと変更されることが決定しました。役員人事として新会長に丸喜(株)齋藤組の齋藤専務が、副会長と



して昨年に引き続き(株)ピアスの青島社長、新たに(株)黄金工務店の黄金崎専務の両名が選任されました。また、その他の議案としまして、平成13年度事業・収支報告、平成14年度事業計画・収支予算が承認されました。平成14年度の重点事業としては、青森県内における輸入住宅の普及拡大・輸入住宅セミナーの開催・輸入住宅に関する国内外へのミッションの派遣・輸入住宅、部材および会員企業のPR・八戸港FAZコンテナ共同輸送サービスの活用・会員の拡大、が挙げられました。

また総会終了後、World Cupサッカー・日本vsチュニジア戦が会場内にLive放映される中、参加者全員が一体(?)となった懇親会が開催され、会員相互の交流や情報交換が行われました。

八戸ニュータウン・公募スタート!

TEL. 0120-828-606 URL <http://www.hachinohe-nt.com>
地域振興整備公団 八戸都市開発事務所

八戸ニュータウンで、宅地66区画が募集されました。全ての画地について「宅地分譲」か「定期借地」のどちらでもお客様のニーズに合わせて選べるようになり、ますます便利になりました。輸入住宅に関心の高い若い世代を中心に分譲促進が期待されます。

八戸ニュータウンは今年5月末現在、1603世帯、4776人が暮らす街で、本年度は八戸駅まで直通的市道田面木線の開通やコンサートもできる多目的ホールやギャラリーを備えた東奥日報社八戸支社ビル(仮称)が完成する予定で、ますます快適な暮らしの空間として発展しています。

八戸ポートヴィレッジで宅地分譲の実施

TEL. 017-723-1627
(青森県住宅供給公社)

既に輸入住宅の街並みを見せ始めている八戸ポートヴィレッジで、今年度25区画の宅地分譲が実施されました。本年度からは、建築区画の規制が解除され、全区画について輸入住宅・国産住宅のいずれについても建築が可能となりました。

八戸ポートヴィレッジは八戸市南部の是川団地中央に位置し、閑静な住宅地を形成しております。平成14年度パンフレットをご希望の方はAIRA事務局まで、ご連絡下さい。

新着情報

- (財) 製品輸入促進協会 (ミプロ) ご自慢の輸入部材 紹介ページができました!
www.mipro.or.jp/information/housing01.html
- 「米国ワシントン住宅産業情報」(2002年春 第12号) ~日本のお客様とワシントン州を結ぶ日本語情報誌
www.trade.wa.gov/jpn_housing
- 「ワシントン州住宅産業企業案内」~対日輸出経験豊富な73社を掲載。
(ともに発行: 米国ワシントン州政府通商経済開発局)
- 「あずまの家 CONTEST2001」第4回あおもり優良木造住宅コンテスト (発行: 青森県県土整備部建築住宅課)
www.pref.aomori.jp/kenchiku

AIRA: 青森県輸入住宅促進協議会

〒039-1162 青森県八戸市豊洲3-9 (株)八戸港貿易センター内
Tel: 0178-72-1505 Fax: 0178-72-1503
www.hiha.jp

カタログ・資料をご希望の方はAIRA事務局へ。送料とも無料でお送りします。

AIRA会員

| 会社名 | 連絡先住所 | 電話 |
|-------------|----------------------|--------------|
| 丸喜株式会社齋藤組 | 青森市中央二丁目1-17 | 017-777-3329 |
| 株式会社ピアス | 八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター4階 | 0178-72-1513 |
| 株式会社黄金工務店 | 青森市道道二丁目10-17 | 017-741-8451 |
| 有限会社ウッドベッカー | 八戸市番町7 | 0178-46-4606 |
| 株式会社トーリン | むつ市金谷一丁目14-23 | 0175-22-6333 |
| 社陵ハウス工業株式会社 | 八戸市青葉三丁目2-25 | 0178-44-9633 |
| アテヒ設計建設株式会社 | むつ市田名部品ノ木34-12 | 0175-23-5511 |
| 南部木材株式会社 | 八戸市吹上一丁目1-13 | 0178-45-4331 |

| 会社名 | 連絡先住所 | 電話 |
|--------------------|-----------------|--------------|
| 株式会社鮮田建設工業 | 青森市古館安田11-24 | 017-741-2063 |
| 駒井建設株式会社 | 青森市小柳一丁目19-20 | 017-741-5167 |
| 株式会社テーオー小笠原 | 青森市東道道三丁目6-3 | 017-736-2000 |
| 株式会社東北産業 | 五戸町豊間内地蔵平1-865 | 0178-61-1100 |
| 株式会社ハシモトホーム | 八戸市類家四丁目5-2 | 0178-71-1700 |
| 株式会社ファーストインターナショナル | 八戸市廿三日町2 YSビル3階 | 0178-71-2282 |
| 有限会社山広産業 住宅部 | 八戸市一番町一丁目2-22 | 0178-27-6570 |

Aomori Import Residence Association

| | コンテナ航路 | 船社名等 | 集荷代理店 | 寄港間隔 | 主な寄港地 |
|----|-----------|-------------|--------|-------|--|
| 外航 | 東南アジア航路 | PIL | 八戸通運 | 1便/週 | [寄港地] 台湾(基隆、高雄)、中国(香港、蛇口)、シンガポール [接続地] 東南アジア全域、欧州、北米、豪州、他 |
| | 中国・韓国航路 | 南星海運(株) | 八戸港清運送 | 2便/週 | [寄港地] 韓国(釜山、光陽)、中国(上海、青島) [接続地] 中国、欧州、北米、南米、豪州、他 |
| | 北米航路 | WSL | 八戸港清運送 | 1便/2週 | [寄港地] アメリカ(シアトル)、カナダ(バンクーバー) |
| 内航 | 内航フィーダー航路 | 横浜港ターミナル(株) | 八戸通運 | 1便/週 | [寄港地] 横浜 [接続地] 世界各地 |

PIL: Pacific International Lines (Singapore) OOCL: Orient Overseas Container Line (Hong Kong) WSL: Westwood Shipping Lines (U.S.A)

主な寄港地～八戸港の所要日数(最短)

| 寄港地 | 所要日数(日) | |
|------------------|---------|----|
| | 輸出 | 輸入 |
| 釜山(韓国) | 3 | 4 |
| 光陽(韓国) | 6 | 8 |
| 基隆(台湾) | 6 | 8 |
| 高雄(台湾) | 7 | 9 |
| 香港(中国) | 8 | 11 |
| 大連(中国) | 9 | 8 |
| 青島(中国) | 7 | 7 |
| 上海(中国) | 7 | 7 |
| 天津(中国) | 9 | 8 |
| 寧波(中国) | 10 | 10 |
| 蛇口(中国) | 9 | 13 |
| シンガポール | 13 | 15 |
| ジャカルタ(インドネシア) | 16 | 16 |
| バンコク(タイ) | 20 | 17 |
| レムチャパン(タイ) | 15 | 18 |
| マニラ(フィリピン) | 11 | 14 |
| ホーチミン(ベトナム) | 17 | 16 |
| ロングビーチ(米国西岸) | 16 | 18 |
| シアトル(米国西岸) | 21 | 13 |
| チャールストン(米国東岸) | 30 | 23 |
| ニューヨーク(米国東岸) | 29 | 22 |
| バンクーバー(カナダ) | 23 | 13 |
| ブリスベン(オーストラリア) | 25 | 17 |
| オークランド(ニュージーランド) | 25 | 26 |
| サウサンプトン(イギリス) | 29 | 37 |
| ルアーブル(フランス) | 30 | 38 |
| ブレーメルハーフェン(ドイツ) | 32 | 35 |
| ロッテルダム(オランダ) | 33 | 30 |

三八五流通株式会社の紹介

所在地: 〒039-1189 八戸市大字長苗代字上中坪35-1
TEL(0178) 27-4141 FAX(0178) 27-1509

当社は1947年三八五貨物自動車運送株式会社として設立され、一般貨物自動車運送事業・倉庫事業及び通関業等を行い、1996年三八五流通株式会社と改称し現在に至っております。

国際貿易として中国・天津市からの融雪剤を輸入して3年が過ぎ、また、今年からは新たな輸入品も計画していますし、韓国からの冬季タイヤ輸入等にも八戸港を利用し年々増加の方向にあります。

昨年ISO9001認証取得を契機としてお客様本位のサービスを提供し、また、環境問題がクローズアップされている折、ISO14001取得にも取り組んでおります。



編集後記

今号(NO.5)で創刊1周年となります。01年6月に「八戸マリタイムレポート」と「ポートラ」を統合した創刊号から振り返ると、7月「第16回 海の祭典」・9月「アジアからのギフトフェア」・11月「ガントリークレーン2機体制」・2002年1月「上海・寧波への直接寄港を開始」などを盛り込んできました。

さらに、八戸港の利便性を高める制度として、今年度からスタートした「トライアル補助金制度」を今号では紹介しました。「青果物等貿易促進補助金制度」と合わせて使いやすい港になる事と期待しています。

また、12月1日に東北新幹線八戸駅が開業され海から陸からたくさんの新しいお客様をお迎えすることになりそうですね。海洋立市と合わせ相乗効果を創生できると思います。

最後に1年間応援して下さいました読者の皆様、ご協力頂いた関係各所の方々、大変ありがとうございました。今年4月にHPPCのスタッフ、事務局組織、HPTCのスタッフも一新したので、より一層がんばらなくてはと意気込んでおりますので、よろしく願います。

海上コンテナ輸送の御用命は「八戸港国際物流拠点化推進協議会」加盟の各社へ

| | | |
|-------------------|------------------|------------------|
| 八戸通運株式会社(海運営業所) | TEL:0178-29-0202 | FAX:0178-20-3281 |
| 八戸港湾運送株式会社 | TEL:0178-29-3177 | FAX:0178-29-3119 |
| 新丸港運株式会社 | TEL:0178-20-2321 | FAX:0178-20-2353 |
| 八戸運輸倉庫株式会社 | TEL:0178-28-2401 | FAX:0178-28-6976 |
| 三八五流通株式会社 | TEL:0178-52-7755 | FAX:0178-52-7751 |
| 日本通運株式会社八戸支店 | TEL:0178-27-3311 | FAX:0178-27-5520 |
| ナラサキスタックス株式会社八戸支店 | TEL:0178-20-1651 | FAX:0178-20-2444 |

青森県・八戸市・八戸商工会議所・八戸港振興協会
株式会社青森銀行・株式会社みちのく銀行・八戸信用金庫



八戸港国際物流拠点化推進協議会 Hachinohe Port Promotion Commission

〒031-8686青森県八戸市内丸一丁目1-1 八戸市経済部産業推進課内
TEL:0178-43-2111(代表) e-mail: hppc@hi-net.ne.jp Homepage: www.hi-net.ne.jp/hppc



(株)八戸港貿易センター Hachinohe Port Trade Center Co., Ltd.

〒039-1162青森県八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター3階
TEL:0178-72-1505 FAX:0178-72-1503 e-mail: mail@hptc.co.jp Homepage: www.hptc.co.jp